

受験番号

問題 ( 1 )

次の英文は、会社組織における人種やジェンダーの多様性 “diversity” を支持し、有色人女性のキャリアの向上を支援する黒人女性作家 Minda Harts によるものです。

次の英文を読んで、以下の設問に答えなさい。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

タイトル : Diversity the Workforce, and Set Up All Employees for Success  
著者 : Minda Harts  
出版社 : Time Magazine  
ページ数 : 75

注 job descriptions: (各職位に関する) 職務内容説明書

受験番号

問題 ( 1 )

問1 下線部 (1) は、両親のどのような意図のもとに発せられた言葉なのか、答えとして最も適当なものを下から一つ選び、その番号を○で囲みなさい。

1. 「長時間のドライブで疲れたでしょう？」という、子どもたちを気遣う言葉
2. 「長時間のドライブをよく我慢できたね」という、子どもたちを賞める言葉
3. 「とても楽しいドライブだったわね？」という、子どもたちに同意を促す言葉
4. 「ドライブの後は、遊園地で思い切り楽しみましょう」という、子どもたちを励ます言葉

問2 下線部 (2) の具体的な内容として最も適当なものを下から一つ選び、その番号を○で囲みなさい。

1. 長時間のドライブでは、両親は前部座席に座り、子どもたちは後部座席に座るのが決まりである。
2. 長時間のドライブは子どもたちにとって辛い経験だが、その辛さも、遊園地の楽しさで十分に報われる。
3. 両親と子どもたちは、同じ車に乗ってドライブを共にすることはできるが、そのドライブが誰にとっても同じように楽しいものであるとは限らない。
4. 両親も子どもたちも、同じ車に乗ってドライブを共にすることで、互いの絆をより一層深めることができる。

問3 下線部 (3) で、少女時代に経験した “those rides” と “the workplace” が筆者のなかで結びつく理由として最も適当なものを下から一つ選び、その番号を○で囲みなさい。

1. 同じ車に乗ってドライブしても5人がまったく同じドライブ体験をするわけではないように、同じ職場で働いていても社員皆が同じ職場体験を共有しているわけではないから
2. 車内では両親と子供たちの座席が異なっていたように、会社組織もまた複数の異なる部局に分かれているから
3. 長時間のドライブでは両親の気遣いが子どもたちを元気づけたように、会社運営においても上司の気遣いが社員にとって大きな励みとなるから
4. 長時間のドライブに耐えたからこそ遊園地で楽しむことができたように、辛い業務に耐えることが社員の待遇の向上に繋がるから

問4 下線部 (4) に関する記述として、本文の内容に合わないものを下から一つ選び、その番号を○で囲みなさい。

1. 職種において差別的な扱いを受けることは滅多にない。
2. 必要な情報や上司の後ろ盾を容易に手に入れることができる。
3. マイノリティの同僚が感じているかもしれない不満や痛みには気づいていない。
4. マイノリティの人を会社が採用することに、異論を唱える。

受験番号

問題 ( 1 )

問5 下線部 (5) に関する記述として、本文の内容に合わないものを下から一つ選び、その番号を○で囲みなさい。

1. 職場で自分一人だけが皆と違っているかのように感じさせられることがある。
2. 職場で同僚たちとは違う扱いを自分が受けていることに気が付くことがある。
3. 同僚たちが職場において何気なく口にした言葉のなかに差別的なニュアンスを感じて、傷つくことがある。
4. 同僚たちの職場における差別的な言動に対しては、怒りを隠さず、即座に声を上げる。

問6 下線部 (6) を日本語に訳しなさい。

問7 下線部 (7) の具体的な内容として最も適当なものを下から一つ選び、その番号を○で囲みなさい。

1. 会社組織における人種やジェンダーなどの多様性を促進しつつも、上級職についてはマイノリティからの採用を見送ること
2. 会社組織のすべての職位において、マイノリティの人たちを今以上に数多く採用すること
3. 職場における人間関係を難しくしないために、マイノリティの人たちの採用を縮小すること
4. マイノリティの人たちの不満に応えるために、上級職に限ってそのような人たちを採用すること

問8 下線部 (8) の具体例として、本文の内容に合わないものを下から一つ選び、その番号を○で囲みなさい。

1. 自分の特権を使って何をすれば、社員がキャリアの中で一番良い仕事をするができるのか、を理解すること
2. 自分の特権を使って広く社員一人一人の意見を聞きとれば、そこからどれほど重要なことを学びとることができるのか、を理解すること
3. 自分の特権をどのように活用すれば、会社の業績をさらに伸ばし、社員の待遇を向上させることができるのか、を理解すること
4. 自分の特権をどのように活用すれば、マイノリティの社員を支援することができるのか、を理解すること

受験番号

問題 ( 1 )

問9 下線部 (9) の具体的な内容として最も適当なものを下から一つ選び、その番号を○で囲みなさい。

1. いつも出張ばかりしている社員の意見だけを聞くのではなく
2. いつも頼りにしている社員の意見だけを聞くのではなく
3. 職場全体への気配りを忘れない社員の意見だけを聞くのではなく
4. マイノリティの同僚を気遣う社員の意見だけを聞くのではなく

問10 下線部 (10) の説明として最も適当なものを下から一つ選び、その番号を○で囲みなさい。

1. 仕事に追い立てられる職場と違って、心からリラックスできる空間
2. 仕事のことを離れて、上司とくつろいだ世間話ができる空間
3. 職場への不満など、本音を安心して話すことができる空間
4. 不況下で大風解雇されるのではないかと不安を皆で話し合うことができる空間

問11 第5パラグラフを読んだ上で、下線部 (11) の具体的な内容として最も適当なものを下から一つ選び、その番号を○で囲みなさい。

1. 安定した会社運営は、経営者一人の努力だけでは足りず、社員がそれぞれに任された職務を完璧に果たしてこそ、可能になる。
2. 公正な職場環境は、それを担当責任者一人の職務に委ねるのではなく、あらゆる職位の社員一人一人の職務とすることによって、はじめて実現する。
3. 職場環境の改善は、会社としての業績の向上に繋がるだけでなく、一人一人の社員の待遇の向上にも繋がる。
4. 魅力的な職場環境の実現は、そこで働く社員にとって有益であるだけでなく、広く世間において会社の評価や認知度を高めるためにも有効である。

問12 下線部 (12) の書き換えとして最も適当なものを下から一つ選び、その番号を○で囲みなさい。

- |                  |                                |
|------------------|--------------------------------|
| 1. our employees | 2. our experiences or concerns |
| 3. our success   | 4. our workplace               |

問13 空所 ( 13 ) に入る最も適当な語句を下から一つ選び、その番号を○で囲みなさい。

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. according to | 2. because of    |
| 3. owing to     | 4. regardless of |

受験番号

問題 ( 2 )

次の英文を読み、空所に入る語として最も適当なものを下から一つ選び、その番号を○で囲みなさい。

A.

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

タイトル : 'Okonomiyaki' day survey pits Kansai-style vs. Hiroshima-style  
著者 : Ariha Noma  
出版社 : The Asahi Shinbun  
ページ数 : -

- (1) 1. All in all      2. In contrast      3. Similarly      4. Therefore
- (2) 1. cancelled      2. conducted      3. denied      4. resulted
- (3) 1. biased      2. clear      3. reliable      4. varied

B.

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

タイトル : Polar bears face higher risk of disease in a warming Arctic  
著者 : Victoria Gill  
出版社 : BBC News  
ページ数 : -

- (1) 1. are going to      2. used to      3. were less likely to      4. would love to
- (2) 1. a few decades      2. a hundred years      3. hundreds of decades      4. several months
- (3) 1. accepted by      2. compared to      3. infected with      4. unknown to
- (4) 1. between      2. on      3. throughout      4. without

受験番号

問題 ( 3 )

次の英文の空所に入る最も適当な語 (句) を 1 ~ 4 から一つ選び、その番号を○で囲みなさい。

- (1) Can future success ever (      ) up for past failure?  
1. create      2. look      3. make      4. turn
- (2) Keep out of this. It's (      ) of your business.  
1. anything      2. no      3. none      4. nothing
- (3) She bought (      ) of the two rings.  
1. cheap      2. cheaper      3. the cheap      4. the cheaper
- (4) You should not talk (      ) the movie.  
1. between      2. by      3. during      4. for
- (5) The information on this website is updated (      ) ten minutes.  
1. every      2. many      3. no      4. some
- (6) It (      ) no difference whether you like it or not.  
1. creates      2. does      3. is      4. makes
- (7) I will inform you (      ) the result.  
1. for      2. from      3. in      4. of
- (8) She held the bag (      ).  
1. down upside      2. inside up      3. up inside      4. upside down
- (9) I was caught in a traffic (      ) on the way here.  
1. crossroad      2. jam      3. light      4. parking
- (10) Eventually, he started to feel (      ).  
1. at home      2. at house      3. in home      4. in house

受験番号

問題 ( 4 )

次の日本語に合うように、1~6の語(句)を並べ替え、英文を完成させなさい。右側の解答欄には、それぞれAとBに入る語(句)の番号を書きなさい。なお、問題文中では、文頭に来るべき単語も小文字で書いてある。

(1) 大気がなければ人間は宇宙からの有害な放射線にさらされているだろう。

\_\_\_\_\_ A \_\_\_\_\_ B \_\_\_\_\_, humans would be exposed to harmful radiation from space.

- 1. for
- 2. if
- 3. it
- 4. not
- 5. the atmosphere
- 6. were

A \_\_\_\_\_ B \_\_\_\_\_

(2) 日本には富士山ほど高い山はない。

In Japan, \_\_\_\_\_ A \_\_\_\_\_ B \_\_\_\_\_.

- 1. as
- 2. as high
- 3. is
- 4. mountain
- 5. Mt. Fuji
- 6. no

A \_\_\_\_\_ B \_\_\_\_\_

(3) 彼らは征服者のなすがままだった。

They \_\_\_\_\_ A \_\_\_\_\_ B \_\_\_\_\_.

- 1. at
- 2. conquerors
- 3. of
- 4. the
- 5. the mercy
- 6. were

A \_\_\_\_\_ B \_\_\_\_\_

(4) ゴミ箱の中に大事な書類が入っていたかもしれない。

\_\_\_\_\_ A \_\_\_\_\_ B \_\_\_\_\_ documents in the trash can.

- 1. been
- 2. have
- 3. important
- 4. may
- 5. some
- 6. there

A \_\_\_\_\_ B \_\_\_\_\_

(5) あなたは明日のパーティーに飲み物を持って行くことになっているからね。

You \_\_\_\_\_ A \_\_\_\_\_ B \_\_\_\_\_ to the party tomorrow.

- 1. are
- 2. bring
- 3. drinks
- 4. some
- 5. supposed
- 6. to

A \_\_\_\_\_ B \_\_\_\_\_

(6) 魚の焼けるにおいがするの分かる？

Can \_\_\_\_\_ A \_\_\_\_\_ B \_\_\_\_\_?

- 1. a
- 2. being
- 3. cooked
- 4. fish
- 5. smell
- 6. you

A \_\_\_\_\_ B \_\_\_\_\_